

第6次泉南市総合計画 施策の概要

分野別政策	2	『しごと』を生み出す・にぎわいを創出する	施策に関連するSDGs										①農漁業の振興 ◇農業用道路、農業用水路及び農地の保全等、機能の維持や、農業振興と生産性向上のため、意欲ある農業者への遊休農地の貸借促進や利用集積を図ります。 ◇農作物、水産物等の販路の確保等、地域ブランド品の開発・展開を推進します。 ◇漁業協同組合等、関係団体との連携強化や、地産地消を推進します。 ②農漁業の担い手確保・育成 ◇泉南農業塾の拡充や、就農希望者の受け入れ策の検討による担い手の確保・育成に取り組みます。 ◇農漁業体験等、農漁業に興味を持つきっかけづくりの推進による担い手の確保につなげます。 ◇移住者への支援による農漁業を生業とする移住促進を図ります。
施策	7	農業・漁業	  										
目指すまちの姿	自然の恵みがいかされ、農業・漁業が活気にあふれるまち 山と海の資源をいかした地産地消や地域ブランドの推進、6次産業化等による新たな商品やビジネスの創出に向けた仕組みの構築等を通じ、農業・漁業が活性化し、にぎわいのあるまちづくりに取り組みます。												
施策に関する成果指標	指標項目		基準値(R3)		目標値(R14)		備考						
	地域ブランド品目数		1		5								
	進捗状況												
		R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	備考	
	目標	2	3	4	5	5	5	5	5	5	5	1.泉南あなご	
実績	3	3									2.ソフト干物		
達成率	150%	100%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.地元調味料を使用した水産加工物		
達成度	A	A											
掲載事業一覧【所幹部】												所管部局評価	
2-7-①、② 農業振興事業【市民生活環境部】 2-7-① 農道水路改修事業【市民生活環境部】 2-7-①、② 水産振興事業【市民生活環境部】 2-7-② 観光振興事業【成長戦略室】												【市民生活環境部】 取組① 事業者等と連携しながら、新たな特産品を開発し、ふるさと納税返礼品に出品するなど、ブランド化を図り指標の達成に務める。適宜、事業者へのヒアリングを行い状況を把握すると共に、支援可能な事項について整理する。 取組② 泉南農業塾において新たな担い手の育成に務めると共に、補助事業党を活用した新規就農者に対する支援を進める。新規就農者の窓口となる泉南農業塾が、自主的運営可能な団体と成りえる様、支援を進める。 【成長戦略室】 取組② 市内事業者と連携した体験プログラムを複数実施した。また令和6年度に団体受け入れ可能事業者と繋がったことで今後は学校単位での受け入れプログラムの作成も積極的に検討していく。	

第6次泉南市総合計画 実施計画

○ 分野別政策 2 『しごと』を生み出す・にぎわいを創出する		事業区分		事務事業に関する活動指標																
○ 施策 7 農業・漁業		新規		担当課名	産業振興課		指標名	地域ブランド品目数												備考
○ 主な取組 ① 農漁業の振興 ② 農漁業の担い手確保・育成		継続	○	会計名	一般会計			R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	単位	1.泉南あなご 2.ソフト干物 3.地元調味料を使用した水産加工物	
事務事業名 農業振興事業		ソフト	○	予算	款項目	5	1	3	目標	2	3	4	5	5	5	5	5	品目		
<事業概要> 農業の振興を図るため、各種団体での情報共有・意見交換を行うとともに、農業用施設の整備及び維持管理を適切に進めるため、各種団体を通じた国への要望や事業推進に必要な情報の共有を行い、継続的に農業を行う環境整備に取り組めます。		ハード			細目	01-農業振興事業		目標値	実績	3	3									
		市単独			(関係法令・市条例・計画等)		達成率	150%	100%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
							達成度	A	A											

令和6年度 事務事業実績 Do 2

主な事業内容		1 農業振興を図るための団体等への補助金支出 ・泉南市土地改良区 農業用施設等の改修を行い、農業経営の安定化を図るとともに、各地区ごとに農業用施設等の草刈り、清掃及び早期補修に努め、維持管理の徹底を図った。 ・泉南農業塾 入塾延べ人数72人、就農者延べ人数8人 ・大阪府農業共済組合 農業者が不慮の災害等により受けることのある損失を補填して、農業経営の安定化を図り、農業産力の発展に資することを目的に、大阪府農業共済組合に対する助成を行った。 2 各種協議会等への参加(各会議等参加回数) ・大阪府ため池総合整備推進協議会(1回)／大阪泉州エコ農産物推進協議会(2回)／大阪府土地改良事業団体連合会(4回)／大阪府農空間整備推進協議会(2回)																	
事業の財源		決算額	8,053千円	国庫支出金	0千円	府支出金	2,672千円	市債	0千円	その他	0千円	決算書ページ	254ページ	一般財源	5,381千円				
職員数/人件費		正職員	0.13人	正職員以外の その他職員	0.00人	1,176千円													

令和8年度 実施計画  
→令和8年第2回定例会予算説明資料として提出予定



令和6年度 事務事業評価

事務事業の改善内容		<成果・課題> ・泉南農業塾では、農業技術を習得し農業経営を開始しようとする方等を泉南農業の新たな担い手として育成に努めた。 ・泉南市土地改良区では、農業用施設等の老朽化により、修繕箇所が増加が見込まれるため、国庫補助事業等を活用した修繕工事等の実施が必要である。 ・全国的に農業従事者数が減少し、農業の担い手が不足している中、本市においても同様である。泉南農業塾での担い手育成や国庫補助事業を活用した新規就農者育成総合対策等の支援を実施するとともに、新たな就農者には農地の斡旋等に努める。	Check 3	令和7年度の改善の取組	Action 4	令和8年度以降の事業の方向性と取組	備考
		<改善内容> 引き続き、泉南農業塾において新たな担い手の育成に努めるとともに、国庫補助事業を活用した新規就農者育成総合対策等の支援を実施する。		事業の方向性	事業の方向性と取組の内容		
				1 現状維持	○ 団体等への補助金を支出することは、農業用施設等の適切な維持管理や新規就農者を確保することに繋がるため、農業振興を図るためには事業の継続が必要である。		
				2 見直しを継続			
				重点化			
				手段改善			
				効率化(コストダウン)			
				規模縮小			
				事業統合			
				3 休止・廃止			
				4 完了			

第6次泉南市総合計画 実施計画

○ 分野別政策 2 『しごと』を生み出す・にぎわいを創出する		事業区分		事務事業に関する活動指標														
○ 施策 7 農業・漁業		新規		担当課名	産業振興課		指標名 農道・水路等の修繕箇所数											備考
○ 主な取組 ① 農漁業の振興		継続	○	会計名	一般会計		R5 R6 R7 R8 R9 R10 R11 R12 R13 R14 単位											農業用施設等の修繕を実施した。
事務事業名 農道水路改修事業		ソフト		予算	款項目	5 1 4	目標											
<事業概要> 営農のための農道、水路等の維持管理に要する事業を実施する。また土地改良区が実施する農業用施設の改修に対する補助及び地元による良好な農空間の維持保全などに対する補助を行う。		ハード	○		細目	01-農道水路改修事業	実績											
事業に関連するSDGs		市単独		(関係法令・市条例・計画等)			達成率											
15 緑の豊かさ		泉南市耕地事業補助金交付要綱			達成度													

令和6年度 事務事業実績 Do 2					
主な事業内容		1 農道、水路等の維持管理 ・水路等の除草・清掃作業(27箇所) ・農道・水路等の修繕箇所数(76箇所) ・原材料支給(22件・16団体) ・耕地事業補助金の支給(2事業)			
事業の財源		決算額	23,618千円	国庫支出金	0千円
				府支出金	0千円
				市債	2,100千円
				その他	947千円
		決算書ページ	255ページ	一般財源	20,571千円
職員数/人件費		正職員	0.52人	正職員以外の その他職員	0.64人
					6,957千円

令和8年度 実施計画  
⇒令和8年第2回定例会予算説明資料として提出予定

評価

方向性

令和6年度 事務事業評価						
事務事業の改善内容		<成果・課題> ・農家の営農に支障をきたしている農業用施設等の修繕や原材料を支給することで農業経営の安定化を図った。 ・農業用施設等の老朽化により、修繕箇所の増加が見込まれる。	令和7年度の改善の取組 <改善内容> 修繕以外の工事については、地元と調整し国や府の補助金を積極的に活用する。	Action 4	令和8年度以降の事業の方向性と取組	備考
Check 3				事業の方向性	事業の方向性と取組の内容	
				1 現状維持	農業用施設等の老朽化により修繕箇所の増加が見込まれるため、予算の増額が必要。	
				2 見直して継続		
				重点化	○	
				手段改善		
				効率化(コストダウン)		
				規模縮小		
				事業統合		
				3 休止・廃止		
				4 完了		

第6次泉南市総合計画 実施計画

○ 分野別政策 2 『しごと』を生み出す・にぎわいを創出する		事業区分		事務事業に関する活動指標															
○ 施策 7 農業・漁業		新規		担当課名	産業振興課		指標名 地域ブランド品目数											備考	
○ 主な取組 ① 農漁業の振興 ② 農漁業の担い手確保・育成		継続	○	会計名	一般会計		R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	単位	1.泉南あなご 2.ソフト干物 3.地元調味料を使用した水産加工物	
事務事業名 水産振興事業		ソフト	○	款項目	5	3	1	目標	2	3	4	5	5	5	5	5	5		品目
<事業概要> 本市の水産業は、大阪府有数の魚介類の供給地として重要な役割を果たしており、主要な地場産業として発展してきたが、近年の漁業従事者数は横ばいで、漁獲量についても減少しているため、大阪湾の漁業生産力を有効に活用した生産性の高い都市型漁業を促進し、担い手の育成を支援する。		ハード		細目	01-水産振興事業		実績	3	3										
		市単独		(関係法令・市条例・計画等)		達成率	150.0%	100%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
		水産業協同組合法				達成度	A	A											

令和6年度 事務事業実績 Do 2				
主な事業内容 1 漁業振興を図るための団体等への補助金支出 ・水産資源再生事業補助金(泉南あなご養殖プロジェクト)ブランド品としての出品決定(万博)/加工品の試作品製作検討(1品)/各種店舗等への出荷販売/ふるさと納税返礼品への出品 2 各種協議会等への参画(各会議等参加回数) ・大阪府漁港漁場協会(2回)/大阪府港湾協会(2回、内1回・書面)/海上保安協会(1回・書面) 3 新規ブランド創出 ・2事業者において、地元食材等を活用し付加価値を持った地域特産品の商品開発のために、機器や資材を購入し、施設整備等が完了している。令和5年度に当該施設で加工された1品目が引き続き、ふるさと納税返礼品として出品されている。		令和8年度 実施計画 ⇒令和8年第2回定例会予算説明資料として提出予定		
事業の財源 決算額 3,085千円 国庫支出金 0千円 府支出金 0千円 市債 0千円 その他 3,085千円 決算書ページ 258ページ 一般財源 0千円				
職員数/人件費 正職員 0.02人 正職員以外の その他職員 0.00人 181千円				

評価

方向性

令和6年度 事務事業評価					
事務事業の改善内容 <成果・課題> 泉南あなご養殖プロジェクトについて ・ふるさと納税返礼品への出品、各種店舗等への出荷販売及びイベントでの販売によりブランド化を図った。 ・施設整備により外海からの水源を確保することで、歩留まり率の向上に寄与した。 ・養殖数を増加させ、歩留まり率を向上させることにより、実施主体での自立経営を目指す必要がある。 ・ここ数年での稚魚捕獲数が減少しているため、新たな稚魚確保ルートについて検討が必要である。 Check 3		令和7年度の改善の取組 <改善内容> 泉南あなご養殖プロジェクトについて ・他の加工品を開発し、販売やふるさと納税返礼品に出品することで、本市の特産品としてさらなるブランド化を図り、水産業及び市の活性化につなげる。	Action 4 事業の方向性 1 現状維持 ○ 2 見直して継続 重点化 手段改善 効率化(コストダウン) 規模縮小 事業統合 3 休止・廃止 4 完了	令和8年度以降の事業の方向性と取組 事業の方向性と取組の内容 泉南あなご養殖プロジェクトについて ・実施主体による自立経営について検討し、事業の継続等について協議する必要がある。	備考

第6次泉南市総合計画 実施計画

○ 分野別政策 2 『しごと』を生み出す・にぎわいを創出する		事業区分		事務事業に関する活動指標																
○ 施策 7 農業・漁業		新規		担当課名	プロモーション戦略課	指標名	SNSフォロワー数											備考		
○ 主な取組 ② 農漁業の担い手確保・育成		継続	○	会計名	一般会計	目標	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	単位	SNS (Sennan Nature School) 公式インスタグラムフォロワー数		
事務事業名 観光振興事業		ソフト	○	予算	款項目	6	1	5												
事業に関連するSDGs		ハード			細目	02-観光振興事業														
<事業概要> 観光協会と連携した観光情報のPRに努めるとともに、広域連携による地域の魅力向上を図る。		市単独	○	(関係法令・市条例・計画等)																
		観光振興ビジョン																		
目標値							実績	498	773											
							達成率	142.3%	193.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
							達成度	A	A											

令和6年度 事務事業実績 Do 2

<p>主な事業内容</p> <p>1. 市内生産者、事業者と連携した新規体験プログラムとして「スバイスカレーターづくり体験」及び「市内事業者を巡る体験ツアー」を実施した。事業プロモーションのため「泉南まるごとフェスティバル」への参加や、「SNSフォトコンテスト」を実施し、それぞれの動画制作およびInstagramへの投稿を行った。</p> <p>①スバイスカレーターづくり体験 農業塾で収穫した野菜を使って、市内事業者と共にオリジナルスバイス作り体験、さらに専門家の指導のもとで、カレーター作り体験を実施した。</p> <p>②市内を巡る体験ツアー 市内事業者による廃材を使ったオリジナルアクセサリー作りののち、紀泉わいわい村での自然体験、軍手工場見学、岡田浦漁港での地引網体験などを実施した。</p> <p>③泉南まるごとフェスティバル 上記イベントにブース出店し、花入りヨーヨー釣り、SNSフォロワー増加のためのパンフレット配発など事業のPRを行った。</p> <p>④フォトコンテスト 泉南市の魅力発信やPRを実施。エントリーされた方の中から10名を表彰し商品を提供した。</p>		<p>決算額</p> <p>国庫支出金 0千円</p> <p>府支出金 0千円</p> <p>市債 0千円</p> <p>其他 14,286千円</p> <p>20,048千円</p>		<p>職員数/人件費</p> <p>正職員 0.38人</p> <p>正職員以外の 其他職員 0.00人</p> <p>3,437千円</p>	
<p>事業の財源</p> <p>決算書ページ 263ページ</p> <p>一般財源 5,762千円</p>					

令和8年度 実施計画  
⇒令和8年第2回定例会予算説明資料として提出予定



令和6年度 事務事業評価

<p>事務事業の改善内容</p> <p>Check 3</p>		<p>&lt;成果・課題&gt;</p> <p>令和6年度は主に市外からの応募者を募り、宿泊プランを含んだ体験を実施し、管理栄養士監修のもと子どもたちへの食育も兼ねた調理体験を実施した。団体を受け入れられる事業者と連携し、新たなプログラムを構築したが、想定した応募人数に満たなかったこともあり、プロモーション方法やプログラム内容に課題が残った。</p>	<p>令和7年度の改善の取組</p> <p>&lt;改善内容&gt;</p> <p>令和7年度は団体を受け入れられる事業者とも連携しプログラムを構築したため、令和6年度のプログラムの課題を解決し、令和8年度以降は学校等の団体ツアーの受け入れも積極的に実施し、これまで同様ファミリーに需要の高い内容となるよう検討を重ねる。</p>	<p>Action 4</p> <p>事業の方向性</p> <p>1 現状維持</p> <p>2 見直して継続</p> <p>重点化</p> <p>手段改善 ○</p> <p>効率化(コストダウン)</p> <p>規模縮小</p> <p>事業統合</p> <p>3 休止・廃止</p> <p>4 完了</p>	<p>令和8年度以降の事業の方向性と取組</p> <p>事業の方向性と取組の内容</p> <p>令和6年度、令和7年度の実績を踏まえ、令和8年度は当初の計画通り、自主事業を実施し、自動化を達成する。</p>	備考
---------------------------------	--	--	--	--	---	----

第6次泉南市総合計画 施策の概要

分野別政策	2	『しごと』を生み出す・にぎわいを創出する	施策に関連するSDGs				①商工業の振興 ◇商工会との連携による異業種ビジネス交流会や若手経営者等の育成支援を行います。 ◇企業の事業継承推進のため、経営者と新たな創業者とのマッチング機会の創出や、生産性向上に関する取組を支援します。 ◇本市の立地特性をいかした企業立地を促進します。 ◇市内の特色ある産品等を銘品として認定するとともに、認定品及び事業者の取組を市内外へ広く発信します。 ◇空き店舗の活用や買い物困難者に対する取組等、地域商業の活性化を推進します。 ②起業・創業の支援 ◇商工会や金融機関等との連携による創業支援、創業後のサポート等、事業継続を支援します。 ◇空き店舗活用による支援等、起業・創業の機会の拡充を図ります。					
施策	8	商工業										
目指すまちの姿	商工業の活性化が地域に活力を生み、笑顔とにぎわいにあふれるまち											
	広域的な交通アクセス等の立地をいかした新たな企業誘致や、市内事業者への支援の充実により、商工業の活性化を図ることで、市民の生活が便利で満足度が高く、にぎわいにあふれるまちづくりに取り組みます。											
施策に関する成果指標	指標項目		基準値 (R3)	目標値 (R14)	備考							
	市内事業所数		1,969事業所	2,200事業所	経済センサスの統計を引用							
	進捗状況											
		R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	備考
	目標	1,992	2,015	2,038	2,061	2,084	2,107	2,130	2,153	2,176	2,200	実績は、市が関与して把握している事業所数を前年度数値に加算して記載。 経済センサスや統計調査等公表された場合はそれらの数値に基づき記載。
	実績	—	1,997									
達成率	—	99.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
達成度	—	A										
掲載事業一覧【所幹部】							所管部局評価					
2-8-①、② 商工業振興事業【市民生活環境部】							【市民生活環境部】 取組① 空き店舗等活用対策事業では、改修等に係る補助メニューを拡充し、商店街の空洞化抑制や再興につなげた。引き続き市商工会と連携し、市商工の発展を図る。 取組② 商工会において創業アカデミー・創業個別支援を実施した。創業前から創業後のフォローアップ等、受講者の成長や状況にあわせた総合支援を行った。引き続き創業に係る支援を実施していく。					

第6次泉南市総合計画 実施計画

○ 分野別政策 2 『しごと』を生み出す・にぎわいを創出する		事業区分			事務事業に関する活動指標															
○ 施策 8 商工業		新規		担当課名	産業振興課		指標名 市内事業所数										備考			
○ 主な取組 ① 商工業の振興 ② 起業・創業の支援		継続	○	会計名	一般会計		目標	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	単位	実績は、市が関与して把握している事業所数を前年度数値に加算して記載。経済センサスや統計調査等公表された場合はそれらの数値に基づき記載。	
事務事業名 商工業振興事業		ソフト	○	款項目	6	1	2	目標	1,992	2,015	2,038	2,061	2,084	2,107	2,130	2,153	2,176	2,200		事業所
事業に関連するSDGs		ハード		細目	02-商工業振興事業		実績	—	1,997											
<事業概要> 商工会や関係機関と連携し、創業支援を行うとともに、空き店舗・空き家活用による事業を支援することで起業、創業機会の拡充を図る。また、市内事業者の事業継続、発展に向けた取組を支援することで、地域の活性化及び地場産業の振興に寄与する。		市単独	○	(関係法令・市条例・計画等)		達成率	—	99.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		0.0%
		創業支援事業計画				達成度	—	A												

令和6年度 事務事業実績 Do 2																				
主な事業内容 1. 商工会補助事業 ・経営相談事業 ・地域活性化事業 ・創業支援事業(市と共同実施) 2. 創業支援事業 ・創業アカデミー(創業塾)の実施(1回(2日間)12人) ・創業個別支援の実施(4人) ・特定創業支援事業修了者(16人) ・特定創業支援事業による支援を受けたことの証明書発行者(7人,8枚) 3. 空き店舗等活用対策事業(補助対象14人:うち家賃補助14人・うち改修等補助5人) 4. ふるさと納税型クラウドファンディング(0件、相談のみ)				令和8年度 実施計画 →令和8年第2回定例会予算説明資料として提出予定																
事業の財源		決算額	13,203千円	国庫支出金	0千円	府支出金	0千円	市債	0千円	その他	7,188千円	決算書ページ	260ページ	一般財源	6,015千円					
職員数/人件費		正職員	0.64人	正職員以外の その他職員	0.00人	5,789千円														

評価

方向性

令和6年度 事務事業評価															
事務事業の改善内容		<成果・課題> 空き店舗等補助金は、補助対象経費について改修等を対象とする見直しを行った。 また、起業、事業者支援策としてふるさと納税型クラウドファンディングを活用する補助事業の新設を行った。 今後、市内事業者の事業継続支援について、新たな検討が必要である。 Check 3		令和7年度の改善の取組 <改善内容> 空き店舗等活用対策事業については、令和6年度から拡充した補助メニューをPRL、起業支援を強化する。 ふるさと納税型クラウドファンディングを活用した支援を新設したことによる、市内への企業誘致や地場産品の開発、新たな事業展開に対する啓発活動を強化する。		Action 4		令和8年度以降の事業の方向性と取組						備考	
				事業の方向性		事業の方向性と取組の内容									
				1 現状維持		○ 引き続き、商工会と連携しながら、創業支援事業の推進や空き店舗等活用対策事業およびふるさと納税型クラウドファンディングにより、創業者に対する継続的な支援を実施する。									
				2 見直して継続											
				重点化											
				手段改善											
				効率化(コストダウン)											
				規模縮小											
				事業統合											
				3 休止・廃止											
				4 完了											

第6次泉南市総合計画 施策の概要

分野別政策	2	『しごと』を生み出す・にぎわいを創出する		施策に関連するSDGs							①観光の振興 ◇目指すべきコンセプト、ターゲットの明確化を通じた観光の振興を図ります。 ◇泉南りんくう公園( SENNAN LONG PARK)来園者を内陸部へと周遊させる取組を促進します。 ◇インバウンドを含めた幅広い観光客層に対応する受け入れ環境の整備・向上を図ります。 ◇農漁業体験と観光をつなげた体験型観光を促進します。  ②観光魅力のPR ◇泉南市の地域資源や観光資源等を通じて泉南市の魅力を市内外へ広く発信するとともに、にぎわいづくりや知名度向上を図ります。 ◇SNSやデジタルサイネージ等、様々な手段により観光情報を市内外へ発信し、観光資源の知名度向上と集客の促進を図ります。 ◇広域連携により観光資源を結びつけ、PRしていくことにより幅広い集客を図ります。
施策	9	観光		   							
目指すまちの姿	地域資源がいかにされ、人びとが行き交う観光・交流のまち  豊かな海・山等の自然や歴史文化を地域資源として活用した泉南市ならではの観光サービスや商品開発により泉南市を訪れる人を増やし、人びとが行き交うまちづくりに取り組みます。										
施策に関する成果指標	指標項目		基準値(R3)		目標値(R14)		備考				
	泉南ロングパークで開催されたイベントの総来場者				200,000						
	進捗状況										
	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	備考
目標	140,000	168,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	
実績	141,808										※国の地域分析システム「RESAS」から指標を採用していたが令和6年度中のシステム更改で指標が削除されたため、令和6年度の実績は測定できていない。そのため、新たに指標を設定した。
達成率	101.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
達成度	A										
掲載事業一覧【所幹部】											所管部局評価
2-9-① 観光振興事業【成長戦略室】 2-9-② 海水浴場開設事業【成長戦略室】 2-9-② 誘客連携による地域活性化事業【成長戦略室】											【成長戦略室】 取組① 市内にて実施していたイベントの効果を測定すべく、経済効果測定ツールを作成した。今後実施するイベントの効果を測定し、今より効果の高いイベント実施のために活用していく。 また、大阪府内のホテルに備え付ける観光雑誌に泉南市情報を掲載したり、泉南市オリジナルチョコレートに関するプロモーションも実施した。  取組② 令和6年度に約5年振りとなる海水浴場を開設し、無事故で無事実施することができた。令和7年度以降は引き続き安全面を第一に自主運営を目標とした実施を検討していく。 泉南ロングパークをフックとしたイベントを実施してきたが、令和7年度で交付金が終了することを受け、これまでの実績を踏まえた令和8年度以降の誘客の仕掛けを検討してきた。令和6年度作成した計測ツールを活用し、より効果の高いイベント開催を検討する。

第6次泉南市総合計画 実施計画

○分野別政策 2『しごと』を生み出す・にぎわいを創出する		事業区分		事務事業に関する活動指標													
○施策 9 観光 再掲		新規		指標名		泉南ロングパークで開催されたイベントの総来場者											備考
○主な取組 ① 観光の振興		継続 ○		担当課名		R5 R6 R7 R8 R9 R10 R11 R12 R13 R14 単位											
事務事業名 観光振興事業		○		会計名 一般会計		目標											
事業に関連するSDGs		ソフト ○		予算		実績											
＜事業概要＞ 観光協会と連携した観光情報のPRに努めるとともに、広域連携による地域の魅力向上を図る。		ハード		科目 6 1 5		達成率											
		市単独 ○		細目 02-観光振興事業		達成度											
				(関係法令・市条例・計画等)													

令和8年度 実施計画  
⇒令和8年第2回定例会予算説明資料として提出予定

令和6年度 事務事業実績 Do 2		主な事業内容		事業の財源		職員数/人件費														
		1. 観光協会補助事業 自主事業として「えんもんせんなんもん事業」の企画を作成し、実施。 2. プロモーション効果測定 測定ツールを作成し、令和6年度の該当イベント4件を抜粋し、効果を測定した。 3. 広域連携事業 ・根来街道グリーンツーリズム振興協議会 11月かばん祭りでお披露目・配布開始(1500冊製造) ・KIX泉州ツーリズムビューロー ・泉州社福フェス「SKIチャレンジカップ」「スタンブラリー」などを実施。 4. SNS運営事業 「フェイスカーづくり」 泉南市で収穫された野菜を使用し、市内事業者であるキャニオンスパイス監製のもとカレーを製造した。 「SNSフォトコン」 54投稿エントリーがあり、公式インスタグラムでは330名のフォロー増加につながった。など 5. 新たな地域資源創造事業 観光コンシェルジュへの市内情報掲載(提出期間:12/10~6/30) 泉南オリジナルチョコレート製造 6. せんなん銘品プロモーション支援事業 3件(吉田珈琲・山陽製紙・丸竹コーポレーション)		決算額 国庫支出金 0千円 府支出金 0千円 市債 0千円 其他 14,286千円 決算書ページ 263ページ 一般財源 5,762千円		正職員 0.95人 正職員以外の 其他職員 0.16人		9,156千円												

評価



令和6年度 事務事業評価		令和7年度の改善の取組		Action 4		令和8年度以降の事業の方向性と取組											備考
事務事業の改善内容		＜改善内容＞		事業の方向性		事業の方向性と取組の内容											
＜成果・課題＞		＜改善内容＞		1 現状維持		1 観光協会補助事業 令和7年度事業によって得た成果を活用し、事業収入を増加させ、自主事業の実現を目指す。											
1. 観光協会補助事業 令和6年度は従来事業を実施したが、令和7年度で自主運営を目的とした再生事業を実施する。		1. 観光協会補助事業 自主運営を目的とし、専門人材によるアドバイスや事業の見直しなどを実施する。		2 見直しで継続		2. プロモーション効果測定 令和7年度より交付金額の減少が見込まれるため、限られた財源での効果の高い事業を実施するため、令和6年度に作成した測定ツールを活用する。											
2. プロモーション効果測定 これまでイベントを数多く開催しているが、その効果が相対的に比較・実証することが難しいことが課題であった。令和6年度測定ツールを作成したことで、これまで実施したイベントを数値的に比較することができ、その経済効果を測定することが可能となった。		2. プロモーション効果測定 令和6年度に作成したツールを活用する上で、必要となる数値(市内事業者の売上の増加など)を多く集めていく(より確かな効果測定値とするため)。		重点化 ○		3. 根来街道グリーンツーリズム振興協議会 たびねに変わる新たな測定ツールを作成し、協議会圏内に誘客できるような仕掛けを検討する。											
3. 根来街道グリーンツーリズム振興協議会 令和6年度の新たな取組として「たびね」を制作し配布し、増刷するほど好評であった。今後配布した「たびね」による周遊を促進するイベント等の新たな「たびね」の作成などをして地域への誘客周遊を図れるよう検討していく。		3. 根来街道グリーンツーリズム振興協議会 例年、秋に実施されるかばん祭りのみの開催が協議会の主な事業内容であったが、令和6年度に「たびね」を作成したため、令和7年度ではこのたびねを活用し、周遊を促進するイベント実施を検討していく。		手段改善		4. SNS 令和6年度、7年度の実績を元に、令和8年度に自走化することを旨とする。											
4. SNS 令和6年度は団体を受け入れられる事業者と連携することができ、令和7年度以降は学校等の受け入れを実施し、またインバウンド向けのプログラムを作成していく。		4. SNS 令和6年度のツアー達成数より多くのプログラムを作成し、新たなプレイヤーと連携する機会を創出し、市の賑わいづくりを図る。		効率化(コストダウン)		5. 新たな地域資源創造事業 令和7年度終了時点で合計14軒の市内事業者と連携することとなり、令和8年度では同様(連携事業者を増やし、チョコ作りなどの大規模な連携事業の実施を目指す)。											
5. 新たな地域資源創造事業 観光コンシェルジュへの掲載を実施し、大阪府下のホテルへ配属し泉南市のプロモーションを実施した。令和7年度では泉南ロングパークのシーズンである夏のプロモーションを実施するため、掲載を検討していく。		5. 新たな地域資源創造事業 令和5年度に5軒、令和6年度に4軒の市内事業者と泉南オリジナルチョコレートを製造した。令和7年度も新たな5軒と連携し、市内のチョコレート取り扱い店舗を増加させる。		規模縮小		6. せんなん銘品プロモーション補助金 令和5年度に認定した事業者の最終補助年度であり、3年間のプロモーション効果を測定する。また、新たなプレミアム認定事業者を選定する。											
6. せんなん銘品プロモーション補助金 令和7年度はすでに1件の申請があるが、全事業者の申請を促していく。		6. せんなん銘品プロモーション補助金 令和5年度に認定した6社]についての補助が令和7年度で2年目となる。令和6年度は3者の申請にとどまったため、令和7年度では6社のプロモーション事業について補助ができるよう促進する。		事業統合													
				3 休止・廃止													
				4 完了													

第6次泉南市総合計画 実施計画

○ 分野別政策 2 『しごと』を生み出す・にぎわいを創出する		事業区分		事務事業に関する活動指標															
○ 施策 9 観光		新規	担当課名	プロモーション戦略課		指標名 海水浴場来場者数												備考	
○ 主な取組 ② 観光魅力のPR		継続	○	会計名	一般会計		R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	単位		
事務事業名 海水浴場開設事業 (R7 タライサザンビーチ活用促進事業に変更)		ソフト	○	予算	科目	6 1 5	目標	15,300	16,000	17,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	人	
事業に関連するSDGs		ハード		細目	03-タライサザンビーチ活用促進事業		実績	15,633											
<事業概要> タライサザンビーチを有効活用するため、夏の海水浴場開設に加え、ビーチスポーツのメッカとしてのブランディングを促進し、隣接する泉南ロングパークとの相乗効果を最大化する。		市単独		(関係法令・市条例・計画等)		達成率	102.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
				海岸法・大阪府遊泳場条例、泉南市海岸保全区域管理条例		達成度	A												

令和6年度 事務事業実績 Do 2

主な事業内容 泉南スポーツコミッション、大和リース、樽井漁業協同組合の3者からなる海水浴場実行委員会を新たに組織し、運営業務を委託することで、約5年振りの海水浴場を開設を実現させた。 ・開設期間：令和6年7月20日～8月18日(30日間) ・来場者数：15,633人 ○管理棟 ロングパーク内にあらたな構造物を設けることが困難であるため、市内事業者が所有する、ウィンテージトレーラー3台を管理棟や救護室として採用した。 ○オイルフェンス 水面上20cm・水面下30cm・長さ270m(880,000円) 台風による撤去及び再設置(220,000円)		事業の財源 国庫支出金 0千円 府支出金 0千円 13,553千円 市債 0千円 その他 12,444千円 決算書ページ 263ページ 一般財源 1,109千円		職員数/人件費 正職員 0.57人 正職員以外の その他職員 0.00人 5,156千円	
--	--	---	--	--	--

令和8年度 実施計画  
 ⇒令和8年第2回定例会予算説明資料として提出予定

評価

方向性

令和6年度 事務事業評価

事務事業の改善内容 Check 3		<成果・課題> 令和元年度以来5年振り、泉南ロングパーク開園後では初めての海水浴場開設であったが、海水浴場実行委員会による着実な取組によって、期間中大きな事故なく運営することができた。海水浴場に併せ、民間による海上アクティビティや海の家が運営され、ロングパークにマッチした形での新たな賑わいづくりを実現することができた。 令和7年度以降の課題としては、海水浴場として、安全を最優先においたうえで、ブランディング推進や事業精度の向上を通じて、事業費全体の見直しを図り、日除け対策などの環境整備に注力する必要がある。また危険防止の観点から遊泳域拡大の検討や波打ち際のアオサ問題などが課題として挙げられる。	令和7年度の改善の取組 <改善内容> 令和7年度も安全を最優先に海水浴場の開設、運営に取り組む。引き続き実行委員会に対して、ライフセーバーを軸とした監視体制の構築を求めるとともに、運営の効率化を図り、余剰金を用いた日除け対策などを実施する。遊泳区域の設定に関しては、当該海域がいよゆる遠浅であることから、海上休憩台からの飛び込み等についての注意喚起を行うこととし、アオサの問題については、現状では令和6年度同様の耕運機を用いた対策が費用対効果が最も高いと考えられることから、令和7年度も実施することとし、並行してSDGsの観点からアオサの有効利用が出来ないか検討を行っていく。	Action 4 令和8年度以降の事業の方向性と取組	事業の方向性 1 現状維持 2 見直して継続 重点化 ○ 手段改善 効率化(コストダウン) 規模縮小 事業統合 3 休止・廃止 4 完了	令和8年度以降の事業の方向性と取組 事業の方向性と取組の内容 令和6年度の新体制での海水浴場運営を受けての課題を踏まえ、令和7年度に2年目となる海水浴場を開設する。 3年目以降の開設について、引き続き安全を最優先とし、海水浴場を有る力なコンテンツとして育み、重要な地域資源であるタライサザンビーチのブランディングを推進するため、海浜エリアの活性化を目指す。	備考
----------------------	--	--	--	-------------------------------	---	---	----

第6次泉南市総合計画 実施計画

○ 分野別政策 2 『しごと』を生み出す・にぎわいを創出する		事業区分		事務事業に関する活動指標																	
○ 施策 9 観光		新規		指標名	泉南ロングパークでの民間等(市主催以外)のイベント実施団体数											備考					
○ 主な取組 ② 観光魅力のPR		継続	○	会計名	R5 R6 R7 R8 R9 R10 R11 R12 R13 R14 単位																
事務事業名 誘客連携による地域活性化事業		ソフト	○	款項目	6	1	5	目標	23	25	25	35	40	45	50	50	50	50	50	件	
事業に関連するSDGs		ハード		細目	04-誘客連携による地域活性化事業																
<事業概要> 地方創生推進交付金を活用し、事業に参画する市町村と情報を共有することのできるプラットフォームを整備し、広域連携による市町村間相互の観光交流促進と観光消費拡大を図る。		市単独		(関係法令・市条例・計画等)																	
		実績		達成率	100.0%	128.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
				達成度	A	A															

令和6年度 事務事業実績 Do 2																				
主な事業内容 ○観光プロモーション 泉南ロングパークを核としたイベント:19件 その他市内開催イベント:11件 動画制作:2件 商品開発:1件 アンバサダー関係:2件 公民連携:1件 雑誌掲載:1件		令和8年度 実施計画 ⇒令和8年第2回定例会予算説明資料として提出予定																		
事業の財源 決算額 101,460千円 国庫支出金 49,863千円 府支出金 0千円 市債 0千円 その他 51,597千円 決算書ページ 264ページ 一般財源 0千円																				
職員数/人件費 正職員 3.25人 正職員以外の その他職員 0.00人 29,396千円																				

評価



方向性

令和6年度 事務事業評価																						
事務事業の改善内容 Check 3		<成果・課題> 各事業の効果や実績を検証すべく、令和6年度作成した経済効果測定ツールを活用し、経済効果を測定した。実施するイベントの特色や効果について当初設定していたKPIの達成度と合わせて検証していく。		令和7年度の改善の取組 <改善内容> 令和6年度は「誘客連携による地域活性化事業」内の4シーズンの内の代表的なイベントの測定を実施し、おおよその経済効果を測定した。令和7年度も引き続き経済効果を測定し、令和8年度以降の交付金終了後の事業実施を見据えた自走化に向け、より効果的なイベントの実施に努める		Action 4 令和8年度以降の事業の方向性と取組		事業の方向性 1 現状維持 2 見直して継続 重点化 手段改善 ○ 効率化(コストダウン) 規模縮小 事業統合 3 休止・廃止 4 完了											事業の方向性と取組の内容 令和3年度から5年間計画で実施されていた交付金が令和7年度で終了し、交付金で実施していたイベント内、より持続性のあるイベントを選定し、自走化を実現させる。		備考	

第6次泉南市総合計画 施策の概要

分野別政策	2	『しごと』を生み出す・にぎわいを創出する	施策に関連するSDGs										①雇用・就業支援の推進 ◇農漁業、商工業、観光振興に関する施策や企業誘致を推進することで、多様な雇用機会、働く場所を創出します。 ◇就労相談による支援や関係機関との連携により、就業支援を行います。 ◇商工会と連携し、雇用の受け皿となる事業者への家賃補助や、空き店舗と新規事業者のマッチング等ソフト支援策を充実します。 ②労働環境の充実 ◇労働相談、法律相談を通じ、専門的な見地からの助言を行い、相談者の問題解決や雇用・労働環境の改善を図ります。 ◇商工会や企業が実施する福利厚生事業を支援し、労働者の福利厚生の向上を図ります。 ◇働きやすい環境整備や労働条件の向上等、労働者が安心して就業できる環境づくりのため、企業への啓発を推進します。	
施策	10	雇用												
目指すまちの姿	新たな雇用の創出による就業機会の拡充と雇用環境の改善により、地元で安心して働くことができるまち 農業・漁業、商工業、観光等、それぞれの産業の振興により、多様な雇用の場を確保・充実することで、希望する人が市内で働くことができるまちづくりに取り組みます。													
施策に関する成果指標	指標項目			基準値 (R3)			目標値 (R14)			備考				
	従業者数			23,862人			24,000人			経済センサスの統計を引用				
	進捗状況											実績は、市が関与して把握している就労者数を前年度数値に加工して記載。 経済センサスや統計調査等公表された場合はそれらの数値に基づき記載。		
		R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14			備考
	目標	23,875	23,888	23,902	23,916	23,930	23,944	23,958	23,972	23,986	24,000			
	実績	—	23,894											
達成率	—	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%				
達成度	—	A												
掲載事業一覧【所幹部】												所管部局評価		
2-10-① 総合相談事業【市民生活環境部】 2-10-② 共済掛金補助事業【市民生活環境部】												【市民生活環境部】 取組① 就労支援センターにおいて、就労相談を実施した。 就労に直接的に関係のある相談のみならず、相談者の生活状況等を鑑みた就労の妨げとなっている要因等も考慮する等、相談者一人一人にあった支援に努め雇用に繋げた。 引き続き就労支援に努めていく。 取組② 中小企業退職金共済掛金補助事業を実施した。 退職金を得られるという将来的に安心して働ける職場環境の構築に繋げることで、安定的な雇用の促進に努めた。 今後も就労促進のため事業周知等努める。		

第6次泉南市総合計画 実施計画

○ 分野別政策 2 『しごと』を生み出す・にぎわいを創出する		再掲		事業区分		事務事業コード		事務事業に関する活動指標																
○ 施策 10 雇用				新規		担当課名		就労相談・支援等による年間就職者数												備考				
○ 主な取組 ① 雇用・就業支援の推進				継続		○		会計名		R5 R6 R7 R8 R9 R10 R11 R12 R13 R14 単位														
事務事業名 総合相談事業		事業に関連するSDGs		ソフト		○		○ 予算		2 1 12		目標												
<事業概要> 働く意欲を持ちながらもさまざまな問題や事情を抱えているため、雇用就労が実現しない方に対し、専門の相談員が就労支援相談を実施することで、雇用・就業支援を推進する。		 		ハード				細目		09-総合相談事業		実績												人
				市単独				(関係法令・市条例・計画等)				達成率												人
								泉南市人権尊重のまちづくり条例、泉南市人権行政基本方針、泉南市人権行政推進プラン				達成度												A D

令和6年度 事務事業実績 Do 2

主な事業内容 1. 就労支援相談員による就労支援相談を実施 59人 2. 相談内容に応じて関係機関へ誘導 7人(うち就労者3人) 3. 技能取得講座や就労支援セミナーを開催 (1回 11月20日:面接対策に役立つビジネスマナー)		10,230千円 175ページ		0千円 7,475千円 0千円 0千円 2,755千円		0.20人 0.00人 1,809千円		令和8年度 実施計画 ⇒令和8年第2回定例会予算説明資料として提出予定											
事業の財源 決算額 10,230千円 決算書ページ 175ページ		国庫支出金 0千円 府支出金 7,475千円 市債 0千円 その他 0千円 一般財源 2,755千円		職員数/人件費 正職員 0.20人 正職員以外の その他職員 0.00人 1,809千円		方向性													

評価

令和6年度 事務事業評価

事務事業の改善内容 Check 3		<成果・課題> リモートワークに関するセミナーなど、女性や介護者などが働きやすい環境で就労できるような取組の検討が必要である。		令和7年度の改善の取組 <改善内容> ポスティング・SNSによる市民への広報活動を強化する。近況の状況把握に努め、来館の促進を図る。アンケート等を実施し、ニーズの高い講座の開催を検討する。		Action 4 令和8年度以降の事業の方向性と取組		事業の方向性 1 現状維持 ○ 2 見直して継続 重点化 手段改善 効率化(コストダウン) 規模縮小 事業統合 3 休止・廃止 4 完了												事業の方向性と取組の内容 引き続き、広報活動を行い、就労支援相談等により、雇用につなげていく。	備考
----------------------	--	--	--	--	--	-------------------------------	--	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

第6次泉南市総合計画 実施計画

○ 分野別政策 2 『しごと』を生み出す・にぎわいを創出する		事業区分		事務事業に関する活動指標																
○ 施策 10 雇用		新規		担当課名	産業振興課		指標名 従業者数											備考		
○ 主な取組 ② 労働環境の充実		継続	○	会計名	一般会計		R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	単位	実績は、市が関与して把握している就業者数を前年度数値に加算して記載。経済センサスや統計調査等公表された場合はそれらの数値に基づき記載。		
事務事業名 共済掛金補助事業		ソフト	○	款項目	6	1	4	目標	23,875.0	23,888.0	23,902.0	23,916.0	23,930.0	23,944.0	23,958.0	23,972.0	23,986.0		24,000.0	人
事業に関連するSDGs		ハード		細目	01-共済掛金補助事業		実績	-	23,894.0										人	
<事業概要> 中小企業退職金共済掛金の一部を補助することで、事業主の負担を軽減するとともに、福利厚生の上を促進する。		市単独	○	(関係法令・市条例・計画等)		達成率	-	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
2023 1 2024 2 2025 3 2026 4						達成度	-	A												

令和6年度 事務事業実績 Do 2		令和8年度 実施計画 ⇒令和8年第2回定例会予算説明資料として提出予定	
主な事業内容		補助金交付事務処理件数 中小企業退職金共済掛金補助 12件	
事業の財源		決算額	467千円
		国庫支出金	0千円
		府支出金	0千円
		市債	0千円
		その他	0千円
		決算書ページ	262ページ
		一般財源	467千円
職員数/人件費	正職員	0.30人	正職員以外の その他職員
			0.00人
			2,714千円

評価

方向性

令和6年度 事務事業評価		令和7年度の改善の取組		Action 4	令和8年度以降の事業の方向性と取組		備考
事務事業の改善内容		<改善内容> 広報等により補助事業のさらなる周知を図る。		1 現状維持	事業の方向性と取組の内容		
Check 3				2 見直して継続	市内の中小企業者において、雇用の安定を図り、福利厚生を向上させる。		
				重点化			
				手段改善			
				効率化(コストダウン)			
				規模縮小			
				事業統合			
				3 休止・廃止			
				4 完了			